



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年2月13日

上場会社名 アウトLOOKコンサルティング株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5596 URL <https://www.outlook.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 平尾 泰文
 問合せ先責任者（役職名） 取締役CFO（氏名） 岩田 謙作（TEL）03(6434)5670
 四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（当社ホームページに四半期決算説明動画を掲載予定）
 （百万円未満切捨て）

1. 2024年3月期第3四半期の業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---------------|-----------------|---|----------------------------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年3月期第3四半期 | 1,239 | — | 428 | — | 406 | — | 329 | — |
| 2023年3月期第3四半期 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| | 1株当たり 四半期純利益 | | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 | | | | | |
| | 円 銭 | | 円 銭 | | | | | |
| 2024年3月期第3四半期 | 93.51 | | 93.07 | | | | | |
| 2023年3月期第3四半期 | — | | — | | | | | |

- (注) 1. 当社は、2023年3月期第3四半期累計期間については四半期財務諸表を作成していないため、2023年3月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2024年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。
 2. 2023年9月30日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。
 3. 2023年12月12日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、2024年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から当第3四半期会計期間末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|-------|-----|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2024年3月期第3四半期 | 1,335 | 892 | 66.8 |
| 2023年3月期 | 920 | 480 | 52.2 |

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 892百万円 2023年3月期 480百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年3月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 2024年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 2024年3月期(予想) | — | — | — | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

業績予想に関する序文

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|------|------|-----|------|-----|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 1,656 | 15.0 | 490 | 4.1 | 490 | 5.5 | 372 | 16.3 | 105.43 |

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 2023年9月30日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。1株当たり当期純利益につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。
3. 1株あたり当期純利益は、公募による新株式数（50,000株）の発行を含めた予定期中平均発行済株式数により算出しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

| | | | |
|----------------|------------|----------|------------|
| 2024年3月期 3Q | 3,570,000株 | 2023年3月期 | 3,520,000株 |
|----------------|------------|----------|------------|

② 期末自己株式数

| | | | |
|----------------|----|----------|----|
| 2024年3月期 3Q | —株 | 2023年3月期 | —株 |
|----------------|----|----------|----|

③ 期中平均株式数（四半期累計）

| | | | |
|----------------|------------|----------------|----|
| 2024年3月期 3Q | 3,523,636株 | 2023年3月期 3Q | —株 |
|----------------|------------|----------------|----|

- (注) 1. 当社は、2023年3月期第3四半期累計期間については四半期財務諸表を作成していないため、2023年3月期第3四半期の期中平均株式数は記載しておりません。
2. 2023年9月30日付で、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、期末発行済株式数（自己株式を含む）、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 5 |
| 第3四半期累計期間 | 5 |
| (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 6 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 6 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 6 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものであります。なお、当社は前第3四半期累計期間については四半期財務諸表を作成していないため、前年同四半期累計期間との比較分析は行っておりません。

日本経済は、物価高や海外経済減速などの下押し要因からの回復に一服感がみられ、内需主導での成長が維持されております。個人消費は、高めの賃上げが続くなか、労働者の賃金も上向き傾向にあり、緩やかに持ち直す予想され、設備投資は、デジタル化・サプライチェーン強靱化・人手不足対応など構造的な課題解決に向け、拡大傾向が続く見通しです。

このような状況下、当社では「コンサルティングビジネス」及び「ベースビジネス」という2つの領域を軸にビジネスを展開しており、引き続き業績が堅調に推移いたしました。

なお、当社はSactona事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(売上高)

当第3四半期累計期間における売上高は、1,239,283千円となりました。内訳としてコンサルティングビジネス売上高は789,212千円、ベースビジネス売上高は450,070千円を計上したことによるものであります。

(売上原価、売上総利益)

当第3四半期累計期間における売上原価は、398,551千円となりました。

これは主な内容としてはコンサルティング部門の労務費及び外注費を計上したことによるものであります。この結果、当第3四半期累計期間における売上総利益は840,732千円となりました。

(販売費及び一般管理費、営業利益)

当第3四半期累計期間における販売費及び一般管理費は、412,217千円となりました。これは主な内容としては営業部門や管理部門の人員の給料及び手当及び研究開発費を計上したことによるものであります。

この結果、営業利益は428,514千円となりました。

(営業外収益、営業外費用、経常利益)

当第3四半期累計期間における営業外収益は、682千円となりました。当第3四半期累計期間における営業外費用は、株式交付費1,079千円及び上場関連費用21,387千円により22,467千円となりました。

この結果、当第3四半期累計期間における経常利益は406,729千円となりました。

(特別利益、特別損失、法人税等合計、四半期純利益)

当第3四半期累計期間における特別利益は、開発ラボ/保養所の売却による固定資産売却益79,910千円によるものです。また、当第3四半期累計期間における特別損失は、6千円となりました。

当第3四半期累計期間における法人税等合計157,141千円を計上した結果、当第3四半期累計期間における四半期純利益は329,492千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は1,265,757千円となり、前事業年度末に比べ609,961千円増加しました。これは主に現金及び預金が596,788千円増加したことによるものであります。

固定資産は70,074千円となり、前事業年度末に比べ194,276千円減少しました。これは主に開発ラボ/保養所の売却によるものであります。

この結果、総資産は、1,335,832千円となり、前事業年度末に比べ415,685千円増加しました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は443,065千円となり、前事業年度末に比べ3,393千円増加しました。これは主に契約負債が133,739千円増加し、未払法人税等が119,324千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、443,065千円となり、前事業年度末に比べ3,393千円増加しました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は892,766千円となり、前事業年度末に比べ412,292千円増加しました。これは主に、当社株式の東京証券取引所グロース市場への上場に伴う公募増資による資本金の増加41,400千円及び資本剰余金の増加41,400千円、当第3四半期累計期間における四半期純利益329,492千円を計上したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は66.8%(前事業年度末は52.2%)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期においては、2023年12月12日公表の「東京証券取引所グロース市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2023年3月31日) | 当第3四半期会計期間 (2023年12月31日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 320,449 | 917,238 |
| 売掛金及び契約資産 | 328,229 | 339,280 |
| その他 | 7,117 | 9,239 |
| 流動資産合計 | 655,796 | 1,265,757 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 83,501 | 2,922 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 16,998 | 16,569 |
| 土地 | 69,537 | — |
| 有形固定資産合計 | 170,036 | 19,491 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 277 | 173 |
| 無形固定資産合計 | 277 | 173 |
| 投資その他の資産 | | |
| 差入保証金 | 24,894 | 21,844 |
| 繰延税金資産 | 69,142 | 28,564 |
| 投資その他の資産合計 | 94,036 | 50,409 |
| 固定資産合計 | 264,350 | 70,074 |
| 資産合計 | 920,146 | 1,335,832 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 未払法人税等 | 164,876 | 45,551 |
| 契約負債 | 82,681 | 216,421 |
| 賞与引当金 | 111,202 | 88,891 |
| その他 | 80,911 | 92,201 |
| 流動負債合計 | 439,672 | 443,065 |
| 負債合計 | 439,672 | 443,065 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 100,000 | 141,400 |
| 資本剰余金 | — | 41,400 |
| 利益剰余金 | 380,474 | 709,966 |
| 株主資本合計 | 480,474 | 892,766 |
| 純資産合計 | 480,474 | 892,766 |
| 負債純資産合計 | 920,146 | 1,335,832 |

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

| | 当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日) |
|--------------|--|
| 売上高 | 1,239,283 |
| 売上原価 | 398,551 |
| 売上総利益 | 840,732 |
| 販売費及び一般管理費 | 412,217 |
| 営業利益 | 428,514 |
| 営業外収益 | |
| その他 | 682 |
| 営業外収益合計 | 682 |
| 営業外費用 | |
| 株式交付費 | 1,079 |
| 上場関連費用 | 21,387 |
| 営業外費用合計 | 22,467 |
| 経常利益 | 406,729 |
| 特別利益 | |
| 固定資産売却益 | 79,910 |
| 特別利益合計 | 79,910 |
| 特別損失 | |
| その他 | 6 |
| 特別損失合計 | 6 |
| 税引前四半期純利益 | 486,633 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 116,563 |
| 法人税等調整額 | 40,577 |
| 法人税等合計 | 157,141 |
| 四半期純利益 | 329,492 |

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の金額の著しい変動

当社は、2023年12月12日をもって東京証券取引所グロース市場に上場いたしました。上場にあたり、2023年12月11日を払込期日とする公募（ブックビルディング方式による募集）による新株式の発行50,000株により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ41,400千円増加しております。

この結果、当第3四半期会計期間末において、資本金が141,400千円、資本剰余金が41,400千円となっております。

(セグメント情報等)

当社はSactona事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。